

京都の戦国時代

— 応仁の乱から本能寺の変まで —

平成26年2月15日(土)～6月22日(日)

戦国時代は、日本の歴史における中世から近世への変換期です。畠山義就と畠山政長の軍勢が衝突し、応仁・文明の乱の戦端を開いた上御霊社(現在の御霊神社)の戦いから、明智光秀が織田信長を襲撃した本能寺の変まで、戦国時代の京都では幾多の合戦が行われました。また、政治・経済・文化の中心地であった京都の町並みや人々のようすは、「洛中洛外図屏風」に生き活きと描かれています。

一方、発掘調査の進展により、洛中洛外の山城・居館・寺院・集落に戦時に備えた堀や土塁が造られたこと、山科本願寺の焼き討ちや天文法華の乱で大きな被害があったこと、出土した陶磁器や銅銭から商工業が活発であったことなど、当時の具体的な有り様が明らかになってきています。

今回の特別展示では、戦国時代の始まりとされる応仁・文明の乱から多くの謎を秘めた本能寺の変までの、戦乱に関わる遺跡の調査写真、絵巻物に描かれた町並み、さまざまな出土遺物を展示することで、京都の戦国時代を考古資料から紹介します。

皆様のご来館をお待ちしています。

展示内容の一部

- 応仁・文明の乱の遺跡
室町殿(花の御所)跡の調査写真
天龍寺旧境内出土の焼瓦
- 洛外の山城・居館・集落
革備館跡の調査写真
上久世城跡出土の鉄鏡
- 山科本願寺・天文法華の乱の遺跡
本願寺跡の調査写真
山科本願寺跡出土の陶磁器
- 商工業の発達
下京の酒屋跡の調査写真
鞍馬二ノ瀬町出土の銅銭
- 戦国時代の文化
銀閣寺(慈照寺)の調査写真
- 織田信長の遺跡
旧二条城跡の石遺物
本能寺跡出土の焼瓦



本能寺跡出土瓦

【展示会場】

京都市考古資料館

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265-1

【交通】市バス:「今出川大宮」下車すぐ／「堀川今出川」下車西へ2分

TEL:075-432-3245 FAX:075-431-3307

<http://www.kyoto-arc.or.jp/museum>

【後援】歴史街道推進協議会 歴史街道



京都市考古資料館特別展示

京都の

戦国時代

— 応仁の乱から本能寺の変まで —



【期間】平成26年2月15日(土)～6月22日(日)

【場所】京都市考古資料館 1階特別展示コーナー

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265-1(市バス:「今出川大宮」下車すぐ・「堀川今出川」下車西へ2分)

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日) 【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【入館料】無料

【主催】京都市考古資料館・公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所